

一般質問通告一覧表

令和6年9月19日

No. 1

番号	質問事項・質問の要旨	答弁者	質問者
1	1. 太子町の公園整備について 太子町では、既存の公園遊具を更新計画に基づいて、毎年計画的な公園遊具の維持管理や老朽化対策に取り組んでいる。 今回の質問は、維持管理面ではなく、公園の持つ多面的な役割を果たすための施設整備について質問する。 1. 現在の町内の公園の実態とこれからの防災対策として地域に結び付けるものや地域から求められているものは何か。 2. 幅広い年齢層に息長く求められる公園について。	町 長	斧田議員
2	1. 学校給食について 1. アレルギー対応について。 2. 地元野菜、お米の利用について。	教育長	村井議員
3	1. 三世代同居・近居支援補助の今後について ①二世代同居・近居支援補助はできないのか 2. 自治体婚活について ①太子町としての対応はできないのか ②他市町村の状況はどうか	町 長	辻本議員
4	1. 農業の担い手の確保・育成を 自由民主党農政のもとで日本の食糧自給率は、38%にまで落ち込んでいる。 太子町の専業農家も年々減り、遊休農地が広がっている。 農業では暮らしていけないことに大きな原因がある。 農業の担い手の確保・育成を。 2. 教員の働き方の改善を 教員の過重負担は志望者の減少を招き、教員不足に拍車をかけている。35人学級も教員が不足しては、実施したくてもできない。 国はようやく、働き方改革に乗り出したが、現場の望む声とはほど遠い。 教員や子どもたちが、学校が楽しいと思える環境づくりのためにも教員の働き方の改善を。	町 長	藤井議員

番号	質問事項・質問の要旨	答弁者	質問者
5	1. 国民健康保険料の引き下げを 「国民健康保険料の府内統一」で、大阪府の国保料は、全国一高くなった。高すぎる国保料の引き下げを。 ・自治体が独自の公費繰入を続けることは可能でありながら、なぜ、独自減免をしないのか。 ・せめて基金を使って国保料の引き下げを。 ・ため込んだ基金は何に使えるのか。健康増進事業、予防事業に対し、積極的に基金の活用を。 ・マイナ保険証は任意であると周知を。	町 長	西田議員
	2. 万博中止を府に迫れ 6月議会で万博の危険性をあげ、教育長に中止を求めたが、教育長は答弁にも立たず、危機意識が薄いと言わざるをえない態度だった。 いま日本国際博覧会協会の十倉雅和会長（経団連会長）が大阪府と大阪市に、万博期間中の工事中断を要請している。 危険性以前に開催さえ危ぶまれる万博に対し、中止を府に迫るよう求める。	町 長	
	3. 希望が持てるまちづくりを 住民不在の町政運営が続けられている中で、「歳を取ったら不便な太子町には住み続けられない」「将来に希望が持てない」という声が上がっている。住民の声を聴かずに進めている最たるものが『南河内地域2町1村未来協議会』ではないか。 太子町の未来をどう考えているのか問う。 ・コンサル任せで「計画（案）」を固めてから、住民に意見（アンケート）を聞くスタイルでいいのか。 ・太子町の住民の暮らしに合った公共交通になるようどう進めていく予定なのか。 ・生涯学習センターに減免制度がないことをどう考えるのか。 ・老朽化した保健センター、総合福祉センター、磯長小学校、大字集会所や、寄付でいただいた土地や家屋の活用、事業廃止で棚ざらしになった土地の活用など、太子町の最上位計画となる『第6次総合計画』策定前に先ずは職員さんの意見を聴き、議会の意見を聴き、住民の意見を聴くことを求める。	町 長	